

ニコリテイ Vol.46

にっこり（笑顔）＋コミュニティ（地域）＋ワオリティ（活まいき）

いつも大変お世話になっております。

多職種連携の重要性がうたわれていますが、他職種がどのような業務を行っているかを知ることは「連携」の前提となるため、例年通り、当センターの実績を報告いたします。

令和元年度 北西部包括 実績報告

総合相談支援業務

- ・新規相談の実数は、400ケースで↑（前年度：358 ケース） 内訳は、「介護相談」=77%、「在宅医療介護連携」=10%、「生活・住居・家族問題」=5%、「認知症の相談」=3% など
- ・総合相談にかかわる自宅訪問件数（延べ）は、1016件で↑（前年度 867 件）

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・「運営推進会議等のネットワーク会議への参加」は、36回で↓（前年 44 回）、「地域ケア個別会議の開催」は、1回で↓（前年 4 回）、「広報活動」は、8回で↓（前年度 11 回）、「研修会や会議への参加」は、74回で↓（前年度 104 回）
- ・主任介護支援専門員向けの小樽市地域包括支援センター事例検討会を開催しています。

権利擁護業務

- ・権利擁護ケースの月毎の延べ対応件数は、37回で↑（前年度 35 回）、新規対応は、4ケースで↓（前年度 5 ケース） 内訳は、虐待事例 4 ケース【心理的、身体的】（前年度 2 ケース）。
- ・多重課題を抱えた複雑なケースで、高齢者のみならず世帯単位での支援ケースが増加しています。

介護予防ケアマネジメント業務

- ・令和 2 年 3 月の給付管理数は、313件で↑（前年同月 309 件）、予防給付（予防ケアマネジメント含む）にかかわる訪問（定期訪問）件数は、3682回 ※で↑（昨年 3,550 回）

※利用者 1 人あたり、一年に約 11 回訪問している計算となります。

- ・認定調査（介護支援専門員資格のある 7 名で担当）は、169件↑（前年度 152 件）

＜シニア元気教室（地域版介護予防教室）＞

○シニア元気教室「笑顔」長栄会館（長橋）：毎週金曜日（自主運営）

○シニア元気教室「いきいき」赤岩会館：第 2・4 金曜日（自主運営）

○シニア元気教室「しおかぜ」塩谷サービスセンター：毎週火曜日（自主運営）

○シニア元気教室「なえぼ」長和会館（長橋）：毎週火曜日（自主運営）

○シニア元気教室「はびねす」幸会館：第2・4月曜日（自主運営）

○シニア元気教室「ひまわり」丸山下会館：第1・3木曜日（自主運営）

○シニア元気教室「わいわい」特別養護老人ホームやすらぎ荘：第1・2・3水曜日（自主運営）

・各教室において、①講話『フレイルとは？』、②体力測定、③オレンジかふえわいわい店（巡回店）を行っています。

シニア元気教室は、65歳以上であれば、住んでいる圏域や介護認定の有無に関係なく参加できます。

現在、北西部圏域では、57名のボランティアの介護予防サポーターが活動し、約270名の高齢者が参加しています。

北西部では、介護予防事業担当と生活支援コーディネーターが連携して取り組みを行なっています。

認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員

・認知初期集中支援チームとしての新規対応は、0ケース↓（前年度1ケース）

※チームの支援対象者は、原則として40歳以上で在宅生活しており、かつ認知症が疑われる方で、認知症の臨床診断を受けていない、継続的な医療・介護サービスを受けていない方、または中断している方で、支援期間は、医療や介護サービスによる支援に移行するまでの間とし、概ね最長で6か月です。

・認知症地域支援推進員として、小樽市認知症カフェ（小樽オレンジかふえわいわい店）全18回↑を開催。一般参加者は延べ398名↑（前年度217名）となっており、今年度も4月8日（水）より、毎月第2水曜日10:30～13:00に開催します。

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）

・第2層（各地域包括支援センターの圏域を対象とした活動）生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）として、介護予防事業担当と連携してシニア元気教室での出前講座の実施、地域版の広報紙「にこりてい」（年3回）発行、事業所向け広報紙「ニコリティ」（年3回）発行をしています。

在宅医療・介護連携

・各地域包括支援センターに「小樽市在宅医療・介護連携相談センター」が開設され、現在は入退院連携にかかわる相談支援に医療ソーシャルワーカーとともに取り組んでいます。

・在宅医療・介護連携にかかわる相談は、37件↑（前年度21件）

☆ 2020年4月1日現在 北西部地域包括支援センター職員（主任介護支援専門員3名、保健師・看護師3名、社会福祉士1名、介護支援専門員1名）計8名

・介護予防事業担当3名（兼務）、認知症初期集中支援チーム員7名（兼務）、認知症地域支援推進員7名（兼務）、生活支援コーディネーター2名（兼務）、在宅医療・介護連携担当2名（兼務）

広報紙を通して、事業所のみならずの双方向のコミュニケーションができるようになればと思います。ご意見・ご感想・ご質問などを、お寄せ下さい。

笑顔のまちづくりに取り組みます。今後も北西部地域包括支援センターをよろしくお願い致します。



小樽市北西部地域包括支援センター

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20-18 TEL 0134-28-2522 FAX 0134-28-2523

mail: houkatsu@otaru-ikuseiin.or.jp